

<食育・地産地消の推進について>

【調査の目的】

県では、食の重要性や農林水産業の果たす役割と意義などについて理解を深める「食育」(※1)や、県内の豊かな農林水産物を県民の皆さんに食べていただく「地産地消」(※2)を県民運動として展開しています。食育や地産地消に関する皆さんの御意見をお聞かせいただき、今後の行政施策の参考とさせていただきたいと思ひます。

(農林水産部 食の安全・地産地消課)

※1 食育とは

心身の健康の増進と豊かな人間形成のために、食に関する知識や食を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。

その中には、規則正しい食生活や栄養バランスのとれた食事などを実践したり、食を通じたコミュニケーションやマナー、あいさつなどの食に関する基礎を身に付けたり、自然の恵みへの感謝や伝統的な食文化などへの理解を深めたりすることが含まれます。

※2 地産地消とは

地域で生産された農林水産物をその地域で消費することです。

<1> 「食育」は、どのような点で重要だと考えますか。

(n=366 選択は3つまで 回答件数=1,047件)

| | | |
|-----------------------------------|-------|------|
| 子どもの心身の健全な発育に必要 | 65.3% | 239名 |
| 食生活の改善につながる | 44.8% | 164名 |
| 生活習慣病(がん、糖尿病等)、肥満ややせすぎの予防につながる | 41.8% | 153名 |
| 食育を通して、自然の恩恵や食に対する感謝の気持ちを持つことができる | 35.8% | 131名 |
| 食品の安全・安心を確保するために重要 | 29.8% | 109名 |
| 大量の食べ残しなど食品廃棄の問題の解消につながる | 27.9% | 102名 |
| 地域の食文化を守るために重要 | 23.2% | 85名 |
| 消費者と生産者間の交流の機会や、信頼関係の構築が期待できる | 10.9% | 40名 |
| 有機農業など自然環境と調和した食料生産の発展につながる | 6.0% | 22名 |
| その他(具体的に) | 0.5% | 2名 |
| 食育に関心がないのでわからない | 0% | 0名 |

[その他(抜粋)]

・食料の安全保障の観点から、国内産食料の安定供給を図る必要があり、地産地消の理解を推進する必要がある。そうした食育の推進をしっかりと進めていく必要があると考える。

<2> 「地産地消」は、どのような点で重要だと考えますか。

(n=366 選択は2つまで 回答件数=706)

| | | |
|-------------------------------|-------|------|
| 身近な場所から、新鮮で、より安価な農産物を得ることができる | 72.1% | 264名 |
| 生産者の情報が分かり、安心感が得られる | 26.8% | 98名 |
| 輸送距離が短くなり、環境負荷の軽減につながる | 25.4% | 93名 |
| 地域の食材を活用した伝統的な食文化の継承につながる | 24.9% | 91名 |
| 流通経費が削減され、生産者の収入増が期待できる | 24.0% | 88名 |

| | | |
|--|-------|-----|
| 地域の消費者のニーズをとらえた効率的な生産、品質改善、サービスの向上が期待できる | 18.6% | 68名 |
| その他 | 0.8% | 3名 |
| 地産地消に関心がないのでわからない | 0.3% | 1名 |

[その他（抜粋）]

- ・地元のモノを食す事が身体に一番良いと考えていますし地元の食料自給率をあげる事は県民の生活を守ることであり更に地域の発展にも繋がると考えるからです。

< 3 > 農林水産物を購入する際に価格以外で重視することは何ですか。

(n=366 選択は2つまで 回答件数=685)

| | | |
|--------------------------|-------|------|
| 新鮮であること | 78.1% | 286名 |
| 国産であること | 61.7% | 226名 |
| 地元産、福岡県産であること | 27.9% | 102名 |
| 環境に配慮したものであること | 9.8% | 36名 |
| 銘柄（例：「夢つくし」、「はかた一番どり」など） | 7.7% | 28名 |
| その他 | 1.9% | 7名 |

[その他（抜粋）]

- ・有機やオーガニックを取り入れている。安心安全な食品への取り組みが見えること（商品説明やSNSの発信等）。
- ・自分がちゃんと大切においしく食べられるか

< 4 > どのような環境に配慮した農林水産物・食品を選んでいきますか。

(n=366 選択は3つまで 回答件数=841)

| | | |
|--|-------|------|
| 国産のもの | 77.6% | 284名 |
| 小分け商品、少量パック商品、バラ売り等食べ切れる量のもの | 48.9% | 179名 |
| 近隣の地域で生産・加工されたもの | 47.3% | 173名 |
| 過剰包装でないもの | 28.1% | 103名 |
| 環境に配慮していることに関する表示（有機JAS、ふくおかエコ農産物等）のあるもの | 24.9% | 91名 |
| 環境に配慮した農林水産物・食品をあまり選ばない、まったく選んでいない | 1.6% | 6名 |
| その他 | 1.4% | 5名 |

[その他（抜粋）]

- ・冷凍しても保存できる農林水産物・食品を中心に考える。

< 4-2 > (< 4 >で「環境に配慮した農林水産物・食品をあまり選ばない、まったく選んでいない」を選択された方にお尋ねします。)環境に配慮した農林水産物・食品を選んでいない理由は何ですか。

(n=6 選択は2つまで 回答件数=8)

| | | |
|------------------------------|-------|----|
| 価格が高い | 83.3% | 5名 |
| 興味・関心がない | 50.0% | 3名 |
| 本当に環境に配慮した農林水産物・食品かわからない | 0% | 0名 |
| どれが環境に配慮した農林水産物・食品か判断する情報がない | 0% | 0名 |
| 身近に環境に配慮した農林水産物・食品を購入する場所がない | 0% | 0名 |
| その他 | 0% | 0名 |

<5> どのような農林漁業体験をしたことがありますか。

(n=366 複数選択 回答件数=716)

| | | |
|-------------------|-------|------|
| 実家、親戚、知人の農作業の手伝い | 46.7% | 171名 |
| 学校での農業体験学習 | 41.8% | 153名 |
| 観光農園での収穫体験等 | 41.5% | 152名 |
| 行政や地域が行う農林業体験イベント | 24.3% | 89名 |
| 市民農園や体験農園での農作業 | 17.2% | 63名 |
| 体験をしたことがない | 16.7% | 61名 |
| 農家民宿での宿泊による体験 | 4.4% | 16名 |
| その他 | 3.0% | 11名 |

[その他 (抜粋)]

- ・職場内で企画した地引網体験
- ・アルバイトで八女市立花町にてキウイやミカンの栽培・収穫を行なった
- ・レンタル菜園で野菜作り

<6> 県が実施している食育・地産地消の取組みについて、知っているものはありますか。

(n=366 複数回答 回答件数=586)

| | | |
|---|-------|------|
| いずれも知らない | 54.1% | 198名 |
| 「ふくおか地産地消応援の店」認定制度 | 22.7% | 83名 |
| 食育・地産地消月間 | 16.7% | 61名 |
| 「ふくおか地産地消応援ファミリー」登録制度 | 15.6% | 57名 |
| ふくおかエコ農産物 | 15.0% | 55名 |
| 福岡県ワンヘルス認証制度 | 13.1% | 48名 |
| ホームページ「いただきます！福岡のおいしい幸せ」での情報発信 | 9.0% | 33名 |
| ふくおか農林漁業応援団体 | 7.9% | 29名 |
| InstagramなどSNSでの「いただきます！福岡のおいしい幸せ！」での情報発信 | 6.0% | 22名 |

<7> 食育・地産地消の推進について、これまでの設問以外に意見がありますか。(n=114 抜粋)

- ・この政策について何も知らなかった。食育には興味があるので今後はもっと情報を得ていきたいと思うので、情報発信を積極的に行って欲しい。
- ・地産地消をすることが、福岡県民にとってなぜ良いのか、メリットがあるのか、といった点を強く発信 (SNS, TV, 県民だより、スーパーなどで) して頂ければと思います。
- ・私が通勤で利用している駅では、隔週金曜日に野菜や惣菜の販売をしています。駅はどんどん食育の場として利用して欲しいです。
- ・福岡の取り組みやイベントを手軽に知りたい。こちらからアクションしなければ得られない方法だけでなく、地下鉄掲示板など公共の場で掲示してほしい。
- ・とにかく食品の値上がりが激しく、家計を圧迫している。地元産の野菜は輸送費が抑えられるので、多少は安価に購入できると思うが、色や形の悪い物や不揃いの物などがもっと流通してくれると助かる。今まで廃棄していたような野菜でも、包装などしなくていいから安価で売ってほしい。
- ・学校の課外活動に農業体験・販売体験を増やす。生産・流通・販売と一連の流れを知ることで安心して食べることの大切さを身につける。
- ・物流・運送業界の2024年問題によりドライバーの時間外労働時間が制限されるため、地産地消の取り組みは環境面の配慮だけでなく、社会の物流問題そのものを考えていく上で必要な取り組みだと思う。



買って応援！ 食べて応援 ふくおか農林漁業応援団

福岡県産の美味しい農林水産物を愛用して、福岡の農林水産業をもっと応援しよう！という取組です。

ふくおか地産地消応援ファミリー

県産の農林水産物を積極的に購入して、福岡の農林水産業を応援するご家庭です。
応援ファミリーを対象に、野菜・果物の植付けや収穫、椎茸の駒打ち等の林業、酪農、漁業等を実際に体験する「ふくおか農林漁業体験ツアー」を実施しています。

《体験ツアー参加者の声》

- ・現地を訪れて、生産者の顔を見ることによって、より農産物への愛着と安心を感じ、地産地消の大切さを実感しました。
- ・田植えをしたことがなかったので、本当にいい体験でした。子どもがごはんを残したときにこの体験のことを話したら、きっと残さなくなると思います。

登録は
こちら！



柿の収穫体験



調理体験



海苔の手すき体験

ふくおか地産地消応援の店

年間を通じて、県産の農林水産物を使用する飲食店、惣菜店等です。

HPで
検索！



ふくおか農林漁業応援団体

県産農林水産物の消費拡大につながる取組や、農山漁村地域での社会貢献活動を実施する企業・団体です。



詳しくは

福岡の美味しい幸せ

検索

<http://f-ouen.com>

SNSでも
情報発信中！



お問合せ先：福岡県農林水産部食の安全・地産地消課 TEL 092-643-3575